

トラックの荷台からの 「墜落・転落」の防止

陸運業界全体における労働災害の発生状況としましては、交通事故が1割程度であるのに対し、荷役作業中が7割となっており、特にトラックの荷台上からの墜落・転落が多く発生しております。

荷台上での作業時には足を踏み外さないよう気をつけることはもちろん、荷台への登り降り時にも飛び降りたり、足を滑らせたりしないよう、三点支持を徹底しましょう。

労働災害が発生している場所は、引取先、輸送先の構内、工場現場が最も多く、次いで自社構内となっております。

墜落・転落事故は、死亡災害や大けが（長期の休業災害）となる可能性があるため、リスクアセスメントやKYTなどの安全活動を積極的に実施し、事故防止に役立てましょう。

◆「墜落・転落」防止の注意事項◆

- 不安定な荷の上は、できるだけ移動しない(登らない)
- 荷台の上では、できるだけ作業を行わない
- アオリを立てる場合は、必ず固定する
- 安全な立ち位置を確保する
- 滑りずらい安全靴を使用する
- 背中を荷台の外側に向けないようにする(後ずさりは厳禁)
- ヘルメットを必ず着用しましょう